

アマガイ

原始腹足目アマオブネガイ科

石川県カテゴリー

地域個体群

Nerita (Heminerita) japonica Dunker

国カテゴリー

なし

選定理由

全国的には普通種であるが、県内の分布地は一か所で、それも極めて狭い範囲に限定されているため。

形態

殻高、殻径ともに2cm程で、殻表はざらざらして黒く、三角形の不規則な模様がある。内唇の滑層は黄色、蓋は半月形で顆粒と柄がある。

国内分布

房総半島以南、四国、九州。

県内分布

志賀町。

生態

汀線上部の岩の割れ目の中などに巻貝のタマキビガイやインダダミと混生している。

生息地の条件

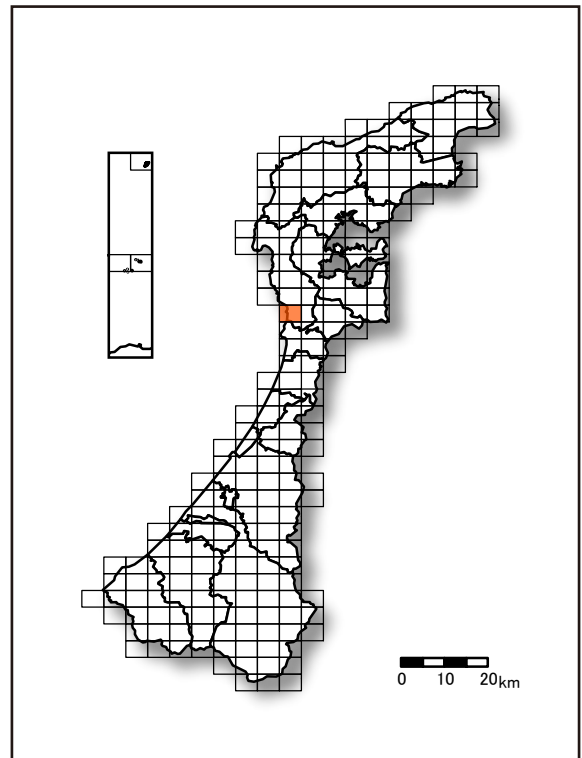
陸からの環境破壊や海洋汚染を行わないこと。

生存の危機

生息地が極めて狭く限定されているので、採集を始め小さな人為的攪乱でも絶滅の危機が心配される。



写真提供者：坂井恵一



県内の分布